

米国外国資産管理局が発表した米国制裁コンプライアンスプログラムに関するガイダンス

こちらは、英文記事「[Guidance on the United States Sanctions Compliance Programmes Published by the Office of Foreign Assets Control](#)」（2019年9月）の和訳です。

米国財務省の外国資産管理局（Office of Foreign Assets Control [OFAC]）は、2019年5月3日に[Framework for OFAC Compliance Commitments](#)（コンプライアンスフレームワーク）を発表しました。このコンプライアンスフレームワークは、経済制裁コンプライアンスプログラムを効果的なものにする上で不可欠な要素について、OFACの見解を明確に示しています。

OFAC は、米国の一次制裁または二次制裁の対象となる可能性のある船主、用船者またはトレーダーが制裁に違反しないことが重要であると考えています。コンプライアンスフレームワークが発表されたことで、制裁コンプライアンスプログラムを効果のあるものにするために、その不可欠な要素として OFAC がどのようなものを期待しているのかが明確になりました。OFAC は、当該フレームワークを採用しない企業が規制に違反したことが判明した場合には、罰金が科される可能性が高まるとともに、罰金額も相当なものになることを明示しています。

OFAC が企業に期待する活動プログラムには、実証可能な米国制裁コンプライアンスプログラム、制裁リスク評価、リスク監査手順などが含まれます。詳細については、本サーキュラーに添付されている（上記リンク）OFAC Compliance Framework をご覧ください。

コンプライアンスフレームワークは、米国人、米国で事業を行う人、または二次制裁の対象となる人に対して、何ら法的要求事項を課していません。ただし、OFAC が施行ガイドラインに基づいてコンプライアンスプログラムの妥当性を評価する際に適用する基準は定められています。

メンバーの皆様は、国連、欧州連合による制裁か、単一国家による一方的な制裁かにかかわらず、適用されるすべての制裁制度を遵守するようにしてください。

国際グループに加入するすべてのクラブが同様のサーキュラーを発行しています。

上記に関するご質問は、[Lars Lislegard-Bækken](#)、[Tore Svinøy](#)、[Ingvild Høgenes Nilsen](#)、または[ガードジャパン株式会社](#)までお問い合わせください。

GARD AS



Rolf Thore Roppestad
CEO（最高経営責任者）



本情報は一般的な情報提供のみを目的としています。発行時において提供する情報の正確性および品質の保証には細心の注意を払っていますが、Gard は本情報に依拠することによって生じるいかなる種類の損失または損害に対して一切の責任を負いません。

本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されております。翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、ガードジャパン株式会社は、原文との内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。